

「SS-485I-WPSCA-DC」デバイス変更に伴う後継型番のご案内

日頃は弊社製品をご愛用いただき、誠にありがとうございます。

発売以来ご愛顧を頂いておりました SS-485I-WPSCA-DC のデバイス変更に伴い、後継型番をご案内申し上げます。ご理解賜りますようお願い申し上げます。

【対象製品】

SS-485I-WPSCA-DC

【変更理由】

生産性向上により、安定供給を継続する為

【後継型式】

SS-485i-WPSCA-DC -U

【仕様比較 1 (変更部分)】

	現行品「SS-485I-WPSCA-DC」	現行品「SS-485i-WPSCA-DC-U」
RS232C 側 Dsub9 ピンコネクタ 1pin / 9pin	開放	JP90 で設定可能 ・ 開放 (工場出荷) ・ 折り返し
RS232C 側 GND と FG 接続	RS232C 側 GND=FG	JP80 にて設定可能 ・ 1-2 : 232C 側 GND=FG (工場出荷) ・ 2-3 : 232C 側 GND≠FG
接続ユニット数	32 台	32 台 (48KΩ 機なら 128 台)
終端抵抗値	100Ω	120Ω
絶縁方法	フォトカブラ、DC-DC 電源	μ Module®
外部電源供給	絶縁+5V (100mA 以上)	・ 絶縁+5V (50mA) ・ 非絶縁+5V (600mA) ・ 非絶縁端子台印加電圧 (接続電源容量—内部消費電流 2w)
RS485 受信入力抵抗値	12KΩ 以上	48KΩ
RS485 スルーレイト設定	不可	JP4 にて設定可能 ・ 2-3 : 低速 (工場出荷) ・ 1-2 : 高速
RS485 エコーバック設定	不可	DSW2-3 にて設定可能 ・ OFF: エコーバック無し (工場出荷) ・ ON: エコーバック有り

【仕様比較 2 (変更部分) ディップスイッチ : DSW-2】

[SS-485I-WPSCA-DC]

DSW-2						
Reserve	SW-1	SW-2	SW-3	SW-4	SW-5	SW-6
		OFF ●	OFF ●	OFF ●	OFF ●	OFF ●
	SW-7	SW-8				
RXD ターミネータを接続する	ON ●	ON ●				
RXD ターミネータを切断する	OFF	OFF				
	SW-9	SW-10				
CTS ターミネータを接続する	ON ●	ON ●				
CTS ターミネータを切断する	OFF	OFF				

● 初期設定(工場出荷時設定)

[SS-485i-WPSCA-DC -U]

- ・ SW-3 RS485 エコーバック設定へ
- ・ SW-1, 2, 4, 5, 6 固定へ

1,2,4,5,6 固定設定

DSW-2					
固定	SW-1	SW-2	SW-4	SW-5	SW-6
		OFF ●	OFF ●	OFF ●	OFF ●
	SW-3				
RS485エコーバックあり	ON				
RS485エコーバック無し	OFF ●				
	SW-7				
RXD ターミネータを接続する	ON ●	ON ●			
RXD ターミネータを切断する	OFF	OFF			
	SW-9	SW-10			
CTS ターミネータを接続する	ON ●	ON ●			
CTS ターミネータを切断する	OFF	OFF			

● 初期設定(工場出荷時設定)

【価格】

42,000 円 (変更なし)

【移行時期】

2017 年 9 月頃

今後とも、弊社製品をお引き立てくださいますよう、謹んでお願い申し上げます